

2015年2月2日

各 位

オリックス株式会社
株式会社九電工

熊本県宇城市で最大出力 11.1MW の メガソーラーの建設に着手

オリックス株式会社（本社：東京都港区、社長：井上 亮）と株式会社九電工（本社：福岡県福岡市、社長：西村 松次）は、このたび、熊本県宇城市の土地を活用し、最大出力 11.1MW（11,081kW）の大規模太陽光発電所（メガソーラー）を建設しますのでお知らせします。

■事業概要

所在地	熊本県宇城市松橋町内田字打越 1374 他
出力規模(モジュール容量)	11,081kW
設置面積	約 145,780 m ²
パネル枚数	43,456 枚
年間予想発電量 (初年度販売ベース)	11,435,400kWh（予定） 一般家庭約 3,175 世帯分の年間消費電力に相当(*)
事業主	合同会社ソーラーファーム松橋 (オリックス株式会社 60%、株式会社九電工 40%)
施工会社	株式会社九電工
保守・管理会社	株式会社九電工
工事着工時期	2015年2月1日
運転開始時期	2016年9月（予定）

(*)1 世帯当たり 3,600kWh/年で算出。出典：電気事業連合会「電力事情について」

■太陽光パネル設置予定地



Press Release



オリックスと九電工は、今後も、環境エネルギー関連事業を積極的に共同展開し、太陽光をはじめとした再生可能エネルギーの普及に貢献してまいります。

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>

オリックス株式会社 グループ広報部 堀井・柴田 TEL：03-3435-3167
株式会社九電工 総務部広報グループ 渡辺・矢野 TEL：092-523-1691